

別紙1 遺跡概要

名称		小野寺廃寺跡（おのでらはいじあと）	
所在地		広島県東広島市河内町入野	
調査面積		444 m ² （現況地形測量及び写真撮影範囲は 897 m ² ）	
時代・種類		中世，寺社跡	
現状		山林	
検出予定遺構		掘立柱建物跡 5 棟 土坑 3 基 溝状遺構 7.2m 石積基壇（長さ 5 m，石 1 段分） 石段（長さ 5 m，幅 4 m，比高差 3 m）	
掘削土量	合計		156.40 m ³
	内	表土掘削	133.20 m ³
		機械掘削	
	訳	人力掘削	0.00 m ³
		遺構検出	4.44 m ³
遺構掘削		18.76 m ³	

■発掘調査概要

現地作業期間	令和元年9月9日の週から10月18日まで（予定）
作業日	月曜日～金曜日 ※ 原則として，土・日曜日及び祝日は作業を行わない。 ※ 降雨等により発掘作業が困難な状況の場合の取扱いは，別途協議する。
作業時間	午前8時30分～午後5時15分（休憩時間を含む。）

別紙2 業務内容詳細

1 測量基準杭設置

- ・ 業務場所に設置した4級基準点（国土座標，海拔高を含む）をもとに，遺跡内に測量基準杭を設置する。
- ・ 設置位置・本数・設置時期等は，調査職員と協議する。

2 表土掘削

- ・ 遺構面までの表土は，バックホウ（クローラ型山積0.28 m³程度）により掘削する（掘削深度0.3m）ものとし，遺構面に影響を与えないよう慎重に行うものとする。
バックホウのバケットの爪には，平滑に掘削できるような鉄板で覆うなどの措置を講ずるものとする。
- ・ 上下層間は，人力により掘削するものとし，遺構面に影響を与えないよう慎重に行うものとする。
- ・ 掘削方法・掘削深度は，調査職員と協議して行う。

3 遺構検出

- ・ 遺構面を，草削り・ステーキホーなど発掘用具を用いて掘削・精査し，遺構の有無，内容，形状などを把握する。

4 遺構掘削

- ・ 遺構の埋土を，移植ゴテ・草削り・ステーキホー等の小型の発掘用具を用いて掘削する。
- ・ 掘削方法・掘削深度は，調査職員の指示による。
- ・ 掘削作業は，出土した遺物に気を付けながら慎重に掘削を行なう。

5 排土運搬

- ・ 表土掘削・遺構検出・遺構掘削等で排出した土砂等を，あらかじめ指定した場所へ，不整地運搬車・一輪車等により運搬する。
- ・ 排土の運搬に当たっては，公道・水路に排土が落ちないように慎重に行う。

■作業期間等

作業期間	表土掘削による排土	調査職員が指示する期間
	遺構検出・遺構掘削等による排土	表土掘削排土期間を除く現地作業予定期間と同じ
運搬土量	別紙1のとおり	
使用機械	不整地運搬車，一輪車等	

6 遺構記録（実測・写真撮影）

(1) 実測

- ・ 遺跡全体図（調査後），遺構実測図，遺物出土状況図，遺構略測図を作成する。
- ・ その他，遺構実測の時期の詳細は，調査職員の指示による。
- ・ 実測は原則的に手測りとし，遺構の特徴を的確に表現するとともに，個別遺構・遺物出土状況の実測にあたっては，特徴等の観察記録を図中に記載すること。なお，やむを得ず電子機器を使用する場合は，個別に調査職員と協議すること。
- ・ 実測図作成後は，調査職員の検査を受け，修正点を指摘された場合は速やかに修正する

- こと。
- ・ 図面の縮尺は、原則として次のとおりとするが、調査職員の指示により変更する場合があります。

■ 図面縮尺

遺跡全体図（平面図）	1／100
遺構実測図（平面図・断面図・立面図）	1／10～1／20
遺物出土状況図（平面図・断面図・立面図）	1／5～1／10
遺構略測図	1／100

(2) 写真撮影

- ・ 遺跡全体、遺構、遺物出土状況を写真撮影する。
- ・ 写真撮影の時期・アングル・カット数は、調査職員の指示による。
- ・ 写真撮影後は速やかに現像（モノクロームはベタ焼きまで）し、現場と照合する。

7 その他付帯業務

(1) 写真測量

- ・ 石段（長さ5m、幅4m、最上段～最下段比高差3m）の写真測量を実施する。

(2) 空中写真撮影

- ・ 遺構・遺跡及び遺跡周辺を含めた全体の写真を、ラジコンヘリ等により、空中から撮影する。
- ・ 撮影時期・アングルは、調査職員の指示による。
- ・ 撮影には、6×6判以上のサイズのフィルムを用い、遺跡内の遺構の配置や形状が分かるカットを、カラー・モノクロームを各4カット以上撮影する。成果品は各フィルム原版及びデジタル写真（解像度1,200dpi以上、JPEG画像3,000×3,000ピクセル以上のサイズ）をCD-ROMで納入する。

(3) 調査事務所等の建設・管理

- ・ 現地作業の着手に先立ち、あらかじめ指示された場所に、調査事務所・仮設トイレを設置するとともに、調査事務所備品、発掘用具・発掘消耗品及び資器材の搬入を終わなければならない。

(4) その他甲の指示した業務

- ・ 当該遺跡の発掘調査及び本業務の履行に関して、個別に調査職員が指示する業務を行う。

8 その他

- ・ 受託者は、各工程が終了するごとに、公益財団法人広島県教育事業団職員の検査を受けること。

別紙4 資器材一覧

1 発掘用具・発掘消耗品

品名	規格
シャベル	金星 4021 丸型ショベル 全長 970 mm
ジョレン	金星 5074 本職用ジョレン(鋼付) 全長 1350 mm
バチヅル	金星 264453 バチルハシ頭 1.5 kg 264454 柄 全長 900 mm
バチグワ (小)	浅香工業 鍛造片手大バチ鋏 柄付 全長 360 mm
バチグワ (大)	金星 4058 本職用丁能鋏 握柄付 1050×85×225 mm
根切オノ	金星 1613 割斧 (頭部:約 1.5Kg) 全長 905 mm 刃渡 80 mm
草削り (小)	千吉金賞 山陽型草削り丸刃 幅 130 高さ 355 奥行 90 mm
草削り (大)	金星 4111 G S窓ホー(鋼付) 刃渡 210 mm
ステーキホー (小)	金星 1410 両刃草削り(鋼付) 全長 430 mm
ステーキホー (大)	金星 4117 G S三角ホー(鋼付)240 mm 全長 1330 mm
鋸 (片刃 手曲り)	東蔵王 手曲鋸 360m/m
鋸 (両刃)	角利 両刃鋸 270m/m
鋸目立て	ソマックス No250 ソーセット 普通目用
草刈鎌 (中厚)	金星 1527 闘虎本職用中厚鎌(180 mm)諸刃 全長 395 mm
山鎌 (厚鎌)	金星 1567 ゴールデンスター特選のぼり鎌(220g)諸刃全長 510 mm
ナタ (片刃)	金星 1604 金星腰鉈・片刃(180 mm) 全長 375 mm
剪定のこ	金星 3102 大福果樹兼用選定のこ(替刃式)210 mm
剪定バサミ	兼次 金星 2463 剪定バサミ B型(金止)200 mm
石み (穴なし)	積水化学工業 ブルー み (小) 420×450×120h (mm)
石み (穴なし)	アロン化成 ブルー (小) 430×430×130h (mm)
移植ゴテ	金星 1307 ステンレス共柄移植鍬(太幅) 全長 290 mm
おたま	山田工業所 中華お玉(中) 柄鉄製
ヒシヤク (短柄)	金星 6139 直径 13cm(アルマイト)
ヒシヤク (長柄)	ヤザキ FL-30 万能ヒシヤク(ポリエチレン)
フルイ	金星 4321 ステンレスとおし(大)(替網式)
一輪車	2才(切)積
空気入	高圧タンク付エアーポンプ
ビニールシート	5.4×5.4m (3間×3間) #3000
普通合板	2類2等F☆☆☆900×1800×8.5 mm
杭 (60 cm)	4 cm角
杭 (120 cm)	6 cm角
掛矢	金星 4089 兼次カケヤ 105 mm 全長 960 mm
ロープ	クレモナロープ 両口編込 10 mm×10m
ケミ縄	セキスイ Pロープ PPR36(ニ) 200m
ポリ紐	セキスイ タフロープ レコード巻 500m
水系 (純綿・1000m)	たくみチーズ巻 No2
水系 (ナイロン製)	マキロン 黄色 100m
ポール	マイポール MYPL-22 2m 2段
ピンポール	マイゾック SAP-100 1m
ミニスタッフ	マイゾック MTR-22 2m 2段 バカボー君
スタッフ	マイゾック ニューサンアルミ SUN-53 5m 3段 全長直読字付

巻尺 (10m)	KDS ゴムタフミックカプセル 12・10 GK12-10N
巻尺 (30m)	セキスイ エスロン巻尺 12-30HRW
巻尺 (50m)	セキスイ エスロン巻尺 12-50HRW
コンベックス (3.5m)	KDS ネオロック 3.5m
錘球 (平板用)	平板用下げ振り 70g 垂糸付
棒レベル (30 cm)	トラスコ アルミレベル(箱型) LAB-300
ポリバケツ	広口
ジョロ (3.5 ^{リットル})	金星 6202 ポリ如露
スポンジ	左官用 (白) 200×300×60 mm
タワシ	亀の子 (小)
手ボウキ	チキチ チリホーキ パームNo27
竹串	15cm
シダボウキ (短柄)	
シダボウキ (長柄)	
竹ボウキ	
土のう袋	国産
布荷札	50 枚 1 束(耐水) 60×120 mm
釘 (3.2 cm)	
釘 (15.0 cm)	
ポリタンク (20 ^{リットル})	白色
ポリタンク (活栓付・18 ^{リットル})	広口活栓付
洗淨カゴ (育苗箱)	第一合成 洗淨カゴ (中) 360×260×60
工具箱一式	
砥石 (中)	金剛砥石(205×75×50)三丁掛 細目#220
スプレーラッカー	日本ペイント (赤)スプレーラッカー 400ml
レベルブック	コクヨ セ-Y11, セ-Y1
図面ファイル	コクヨ セ-FC6B A1 2つ折
画板	ペンテル ZSG1-2N
画鋸	コクヨ 旭-2N 60 本
ドラフティングテープ	住友3M スコッチ 230-3-18 18 mm×30m
山型クリップ	コクヨ クリ-23 (大)
サインペン (黒)	ペンテル S520-AD
サインペン (赤)	ペンテル S520-BD
マジック細字 (黒)	マジックインキ No.700
マジック細字 (赤)	マジックインキ No.700
マジック中字 (黒)	マジックインキ No.500
マジック中字 (赤)	マジックインキ No.500
マジック太字 (黒・短)	マジックインキ 大型
フラットファイル	コクヨ フ-V10P (A4-S・ピンク)
ポリ袋 (小)	福助工業 No.11 300×200×0.03 mm 100 枚
ポリ袋 (中)	福助工業 No.15 300×450×0.03 mm 100 枚
三角スケール	コクヨ TZ-1502 30cm 竹芯
脚立	天板高さ 1.70m程度

※ 発掘用具・発掘消耗品については同等品でもよい。

※ 実測用方眼紙・遺物収納コンテナは、甲が提供するものを使用すること。

2 写真撮影機材

品名	規格・数量
大型・中型カメラ (6×9, 6×7以上)	1台 (フィルムホルダー交換タイプでない場合は2台)
35mm一眼レフカメラ本体	2台
35mm一眼レフカメラ用交換レンズ	28mm・35mm・50mmを各1本
カメラ用三脚	1台

※ 撮影使用フィルム

品名	規格
カラーリバーサル 120mm	フジクロームプロピア 100F 120
カラーリバーサル 35mm	フジクロームプロピア 100F 135-36
モノクローム 120mm	アクロス 100 120 (入手可能であれば)
モノクローム 35mm	アクロス 100 135-36 (入手可能であれば)

※ 写真整理用品

品名	規格
カラーリバーサル 120mm	コクヨ フォトファイル (A4サイズ) ア-M160NB 台紙なしタイプ コクヨ フィルム用替台紙 (A4サイズ) ア-M923 ポジポケット 6×6・6×7・6×9 (片面乳白)
カラーリバーサル 35mm	コクヨ ネガアルバム (四ツ切サイズ) ア-230NB CONTACT台紙付き両面クリアタイプ (6段ポケット)
モノクローム 120mm	コクヨ フォトファイル (A4サイズ) ア-M160NB 台紙なしタイプ コクヨ フィルム用替台紙 (A4サイズ) ア-M923 ポジポケット 6×6・6×7・6×9 (片面乳白)
モノクローム 35mm	コクヨ ネガアルバム (四ツ切サイズ) ア-230NB CONTACT台紙付き両面クリアタイプ (6段ポケット)

3 測量機材

品名	規格・数量
ノンプリズムトータルステーション	1式 (三脚・反射プリズム・データ転送用ケーブル・データ保存用ノートパソコン付) ・ノンプリズムトータルステーション 株式会社ソキア製ノンプリズムトータルステーション SET5 ORKS 同等品とする。 ・ノートパソコン 株式会社 DELL 製ノートパソコン LATITUDE D520 同等品とする。
レベル	1式
平板測量用具	1式

4 その他

品名	規格・数量
調査事務所	1棟 (プレハブ 2.25m×4.5m, 1階建, 空調設備・備品類含む。) 程度 ※ 詳細別紙6参照
トイレ	1式 (大2, 小1 軽水洗フット式) 程度

テント	1張 (2間×3間) 程度
不整地運搬車	1台 (990 kg積み) 程度
電動グラインダー	1台
表土掘削用バックホウ等	1式程度 内 訳 バックホウ (クローラ型山積0.28 m ³) 1台

別紙5 成果品

	名称等	必要数量
1	発掘調査日誌	1部
2	調査業務報告（作業進捗状況報告）	1部
3	遺跡全体図（原図）	1部
4	遺構実測図（平面図・断面図・立面図）（原図）	各1部
5	遺物出土状況図（平面図・断面図・立面図）（原図）	各1部
6	遺構略測図（原図）	1部
7	遺跡全体・遺構・遺物出土状況等写真（フィルム・プリント） 遺跡空中写真（近景・遠景）（フィルム・プリント）	一式
8	写真台帳	1部
9	コンテナ（遺物）台帳	1部
10	遺構台帳	1部
11	図面台帳	1部
12	発掘作業記録（業務管理写真） ※ 発掘調査日誌に対応したものし、デジタルカメラ画像も可とする。	一式
13	8～12のデジタルデータ ※CD-R等に記録したもの	一式
14	測量野帳（本業務履行期間中に、調査員が発掘作業状況や遺構・遺物出土状況など、本業務の状況を記録した帳票類）	一式
15	その他、甲の指示したもの	一式

算 出 表

1	業 務 名	災害関連緊急砂防事業に係る小野寺廃寺跡発掘調査支援業務				
2	業 務 場 所	広島県東広島市河内町入野 小野寺廃寺跡（発掘調査）				
3	調 査 面 積	444 m ² （現況地形測量及び写真撮影範囲は 897 m ² ）				
4	履 行 期 間	契約の日から令和元年 10 月 31 日まで （現地作業予定 令和元年 9 月 9 日から 10 月 18 日まで）				
5	調 査 事 務 所	仮設事務所	1 棟	プレハブ 2.25m×4.5m, 1 階建（空調設備・備品類含む。）※ 詳細別紙 6 参照		
		仮設トイレ	1 式	大 2, 小 1, 軽水洗フット式		
		テ ン ト	1 張	2 間×3 間		
6	常駐受託職員	調査員 2 人				
7	発 掘 作 業 員	必要人数（4 人／日程度, 延べ 100 人程度）				
8	資 器 材	発掘用具・発掘消耗品	一式	規格は, 別紙 4 資器材一覧による ※ 数量は必要数		
		写真撮影機材	一式	規格・数量は, 別紙 4 資器材一覧による ※ 撮影使用フィルム・写真整理用品は必要数		
		測量機材	一式	規格・数量は, 別紙 4 資器材一覧による		
		不整地運搬車	1 台	990 kg 積み		
		電動グラインダー	1 台			
		表土掘削用バックホウ等	1 式	規格・数量は, 別紙 4 資器材一覧による		
9	掘 削 土 量 (m ³)	156.40	方法	表土掘削等	遺構検出等	遺構掘削
			人力	0.00	4.44	18.76
			機械	133.20	0.00	0.00
10	検出予定遺構	掘立柱建物跡 5 棟, 土坑 3 基, 溝状遺構 7.2m, 石積基壇（長さ 5 m, 石 1 段分）, 石段（長さ 5 m, 幅 4 m, 比高差 3 m）				
11	掘 削 条 件	立 地	沖積地			
		地 目	山林			
		土 質	粘土質			
12	調 査 条 件	① 表土掘削は, バックホウを使用する。 ② 遺構検出・遺構掘削は, 人力掘削とする。 ③ 排土は, 調査職員が指定した場所に不整地運搬車・一輪車等により運搬する。				

別紙6 調査事務所仕様詳細

■基本的内容

構造	数量	規模	階数	備考
プレハブ式	1棟	2.25m×4.5m	1	ユニットハウスも可とする。

■付帯工事

- ・ 排水工事（流し台を設置し、簡易な配管で排水を土中に流し込む。）
- ・ 電気配線工事（屋内外配線）

■留意事項

- ・ 照明器具を設置する。
- ・ 各階出入口に雨だれ庇を設置する。
- ・ 出入口には、カーテンを設置する。
- ・ 窓には、カーテン又はブラインドを設置する。

■空調設備・備品類一覧

番号	品名	規格	必要数量	単位	備考
1	片袖机	915×635×740	2	台	
2	回転椅子	405×370×405～495	2	台	
3	会議用テーブル	1800×450×700	5	台	
4	折りたたみ椅子		10	台	
5	立型両開書庫	880×380×1790	1	台	
6	アングル棚	915×635×740・5段	1	台	
7	月例ホワイトボード	1800×900	1	台	
8	消火器	ABC10型	1	台	
9	流し台	1槽	1	台	
10	コンロ台		1	台	
11	ガスコンロ	1口, カセットコンロ	1	台	
12	マップケース	978×740×418	1	台	
13	冷蔵庫	103リットル	1	台	
14	エアコン		1	台	